

黒潮生物研究財団 平成 16 年度業績

(1) 著作

黒潮生物研究財団紀要「Kuroshio Biosphere」Vol.1, November 2004

- ・Noro, T. Marine algae in the vicinity of Biological Institute on Kuroshio, Kochi Prefecture, Japan.
- ・Uchida, H. Actinologia Japonica (1). On the actinarian family Hakuriidae from Japan.
- ・Uchida, H. Hesionidae (Annelida, Polychaeta) from Japan. I.

黒潮生物研究財団機関誌「CURRENT」

Vol. 5, No. 1 第 16 号 平成 16(2004)年 4 月 25 日発行

- ・林 徹 クシハダミドリイシの飼育法について - プラヌラから稚サンゴの飼育 -
- ・岩瀬文人 野間池採集記
- ・中地シュウ ウチワエビのフィロゾーマ

Vol. 5, No. 2 第 17 号 平成 16(2004)年 7 月 25 日発行

- ・野村恵一(串本海中公園センター) 大月町西泊地先のサンゴ群集の概要 - サモアミドリイシが群生する不思議な海域 -
- ・田中幸記 益野川災害復旧工事による河口周辺海域の生物への影響
- ・岩瀬文人 新顔の巻貝によるサンゴの食害
- ・中地シュウ 磯の指名手配書づくり

Vol. 5, No. 3 第 18 号 平成 16(2004)年 10 月 25 日発行

- ・林 徹 「2004年西泊発、ミドリイシ属サンゴの産卵事情」
- ・別所学・高橋結・阿蘇良介(東海大学海洋学部4年) 研究所での半年間をふり返って
- ・中地シュウ 今年の台風の記録

Vol. 5, No. 4 第 19 号 平成 17(2005)年 1 月 25 日発行

- ・田中幸記 ウミガメの産卵から見た四国南岸の海岸環境 その4 ~ 植生帯および離岸堤・護岸について ~
- ・林 徹 クシハダミドリイシの飼育法について - 海への移植と稚サンゴの成長 -
- ・中地シュウ オニヒトデ

その他

- ・岩瀬文人 2004.03. 「6-2-4 四国」 in:日本のサンゴ礁, 環境省・日本サンゴ礁学会編 環境省発行 :266-276.
- ・Iwase, F. 2004.03. "6-2-4 Shikoku" in :Coral Reefs of Japan, edited by the Japanese Coral Reef Society and Ministry of the Environment, published by Ministry of the Environment. : 258-269.
- ・田中幸記 2004.06 黒潮生物研究所周辺での活動. マリントラナー, (5)

(2) 講演等

学会等

- ・ Hayashi, T. and F. Iwase Artificial breeding method of *Acropora hyacinthus* (Scleractinia, Cnidaria). 10th International Coral Reef Symposium, (Poster Presentation), 2004 June 28 ~ July 2
- ・ Kimura, T., H. Hasegawa, T. Igarashi, M. Inaba, K. Iwao, F. Iwase, K. Kajiwara, T. Matsumoto, T. Nakai, S. Nojima, K. Nomura, M. Nonaka, K. Oki, K. Sakai, K. Shimoike, K. Sugihara, M. Ueno, Sh. Ueno, H. Yamano, H. Yokochi and M. Yoshida. Status of Coral Reefs in Japan. 10th International Coral Reef Symposium, (Poster Presentation), 2004 June 28 ~ July 2
- ・ 中地シュウ・岩瀬文人 高知県土佐清水市竜串湾における自然再生事業について. 日本サンゴ礁学会第7回大会(東京都) 2004.11.11 ~ 14
- ・ 岩瀬文人・中地シュウ・中林孝之・小野正順 高知県土佐清水市竜串湾における自然再生事業について ~平成13年度水害の濁り拡散及び堆積土砂の移動~. 日本サンゴ礁学会第7回大会(東京都) 2004.11.11 ~ 14
- ・ 田中幸記 足摺海域でストランディングしたアオウミガメの消化管内容物. 第15回日本ウミガメ会議(福岡県津屋崎町) 2004.11.12 ~ 13

(3) 調査報告書等

- ・ 相模灘の刺胞動物相についての研究, 相模灘およびその沿岸地域の動植物相の経時的比較に基づく環境変遷の解明の調査研究(平成13~17年度) - 平成15年度調査研究報告 - , 2004.11.02 独立行政法人国立科学博物館 相模灘調査実行委員会(並河洋・平野弥生・今原幸光・岩瀬文人・柳研介・小川数也)
- ・ 手結のサンゴ生育状況, 2004.07 財団法人黒潮生物研究財団(大手の浜なぎさの会)
- ・ 平成16年度モニタリングサイト1000事業における四国南西部沿岸海域サンゴ礁モニタリング業務報告書, 2005.02 財団法人黒潮生物研究財団(財団法人自然環境研究センター)
- ・ 平成16年度奈半利町地域サンゴモニタリング報告書, 2005.02 財団法人黒潮生物研究財団(天然資源活用委員会)
- ・ 手結サンゴ分布調査報告書, 2005.02 財団法人黒潮生物研究財団(株式会社エイトコンサルタント)
- ・ 平成16年度竜串地区自然再生推進計画調査報告書, 2005.03 財団法人黒潮生物研究財団(環境省自然環境局山陽四国地区自然保護事務所)
- ・ 平成15年度サンゴ移植事業報告書, 2005.03 財団法人黒潮生物研究財団(宇和海海中資源保護対策協議会)

(4) 研究所利用者の業績

- ・ 佐々木奈美 2005.03 造礁サンゴ類浮遊期幼生の着生および変態に対する細菌皮膜の影響. 高知大学農学部栽培漁業学科 卒業論文
- ・ 高橋結・阿蘇良介・別所 2005.03 四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入. 東

海大学海洋学部 卒業論文

- Keshavmurthy Shashank Vishwanath 2005.03 Studies on the effect of environmental and biological parameters on coral physiology and ecology. Master thesis of the Kochi University.